

千葉市立高洲小学校 家庭学習のすすめ

【家庭学習のねらい】

家庭学習は、基礎的・基本的な学習内容の習得だけではなく、学び方を学ぶ意味でも将来に活用できる力を育むために有効です。家庭学習の習慣や方法を身に付けさせ、主体的・自立的な態度を促すとともに生活時間の有効な使い方や「自制心」や「粘り強くやり抜く力」などの非認知能力の育成につながる効果も期待できます。

【学年に応じた学習時間の目安】

学年×10分+10分を目安とします。

学年	1	2	3	4	5	6
時間(分)	10～20	20～30	30～40	40～50	50～60	60～70

【家庭学習の内容】

- (1) 学校からの宿題
- (2) 教科の学習(別紙参照) ※自主学習ノートの作成など
- (3) さらにチャレンジ
 - ・自ら課題を設定し、学年に応じた学習を行う。

【お願い】

家庭学習を通して育てたい子供の姿として、①家庭学習の習慣や方法を身に付けた子供②自ら学ぶ意欲を持ち続ける子供③時間の有効な使い方を身に付けた子供としています。それぞれのご家庭で無理のない取組の工夫をお願いします。

- ・継続することが大切です。学習習慣が身に付くよう、励ましや声かけをお願いします。
- ・学習する時間帯や環境の整備をお願いします。
- ・お子さんに寄り添い、頑張る姿を認める・ほめる・励ますことが、やる気を育てることにつながります。

「家庭学習」を習慣づけるための3つのポイント

【ポイント1】時間を大切にすることを育てましょう。

- ・時間を大切にすることで計画性が養われます。

【ポイント2】認めて・ほめて・励まして、やる気を育てましょう。

- ・お子さんとのコミュニケーションの中に、やる気を引き出すチャンスがたくさんあります。

【ポイント3】読書や体験を通して、お子さんの学びを深めましょう。

- ・読書好きは学び上手につながります。
- ・体験は心をたがやし、豊かな感性を育みます。

※望ましい学習習慣を身に付けるために

- ①学習する時間帯を決める
- ②学習する場を整理整頓する
- ③今日やるべき課題を明確にする。
- ④テレビを見る時間やゲームをする時間を決める。